

特別委員会の中間報告(要旨)

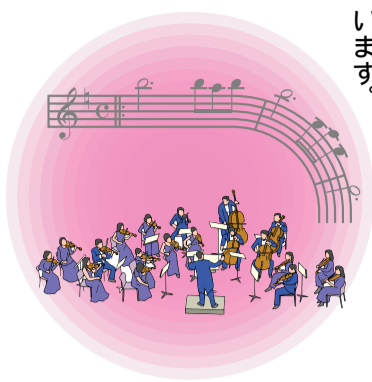
今臨時会で、公共財産等活用調査特別委員会、交通網・都市基盤整備調査特別委員会、危機管理対策調査特別委員会が中間報告を提出しました。

公共財産等活用調査特別委員会

本特別委員会は「区有財産等の有効活用に関すること」、「旧本庁舎跡利用建設計画に関すること」を中心に調査・研究を進めてきました。

旧本庁舎跡利用建設計画について(仮称)あだち新産業振興センターに関し、建設計画、建設費、環境問題、他施設との連携など様々な角度から議論が行われました。そして、区民公募により総称名(愛称)が「あだち産業芸術プラザ」に決定し、本年4月、竣工に至りました。

南棟「東京芸術センター」には、ホール「天空劇場」など文化芸術関連施設のほか、就労を促進する施設が設置されました。北棟「あだち産業センター」と共に千住地域の活性化という重要な役割を担い、区内産業振興の拠点となることが期待されています。



このあだち産業芸術プラザの竣工により、「旧本庁舎跡利用建設計画に関すること」については、5月30日の議会運営委員会で調査終了が確認されました。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会

本特別委員会は、「日暮里・舎人線及びつくばエクスプレスの整備」、「バス路線網再編およびコミュニティバスの整備促進」、「新線開業にあわせた駅周辺を主体とする都市基盤整備の促進」等の調査研究を進め、平成17年5月に「区内鉄道路線の高架化に関すること」を追加しました。

旧第二中学校跡利用については、教育関連施設の誘致が図られ、学校法人の運営の中に住民の意向が組み入れられるよう、区に求めたところです。

土地開発公社用地(新田一目プチテラス広場)の土壌汚染の報告では、平成3年、日暮里・舎人線開通用地として工場跡地を購入しましたが、調査をしたところ、カドミウム・鉛・ヒ素等が確認されました。この土地は、土壌汚染のほか水質汚染の調査も行われ、土地関係者や周辺住民の不安が憂慮されるため、適切な対応を求めたところです。

現在、区内には、各種施設の統廃合等により用途の廃止された土地・建物が多く存在しています。一方、長期間にわたり未利用・低利用となっている土地も多く存在しています。これらの土地等を活用あるいは処分することは、新たな財源を確保するとともに、管理費など歳出を削減する上でも有効な手段であ

り、早急に進めていく必要があります。本特別委員会は、今後もその進捗状況・内容及び新たに追加された公共施設の再配置に関することについて、引き続き調査研究を進めていきます。

本特別委員会は、「日暮里・舎人線及びつくばエクスプレスの整備」、「バス路線網再編およびコミュニティバスの整備促進」、「新線開業にあわせた駅周辺を主体とする都市基盤整備の促進」等の調査研究を進め、平成17年5月に「区内鉄道路線の高架化に関すること」を追加しました。

日暮里・舎人線について

工事は順調に進められています。過去の開業予定の延伸もありました。このため、「日暮里・舎人線の平成19年度完全開業を求める意見書」を昨年11月に東京都知事あて提出しました。今後、駅前交通広場や駐輪場の整備、状況を見守っていきます。

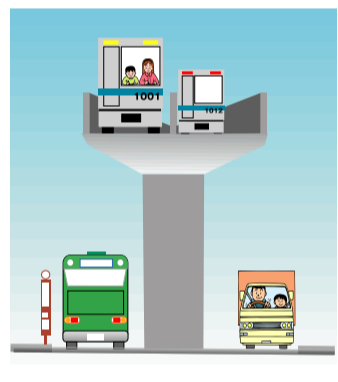
つくばエクスプレスについて 更なる利便性を確保するために、駅周辺やバス路線網の整備等について、引き続き進捗状況を見守っていきます。

区内鉄道路線の高架化について 竹ノ塚駅付近踏切事故発生後、踏切が自動化され、歩道橋設置、通行帯拡幅、エレベーター設置、踏切道拡幅が行われました。しかし、抜本的対策は鉄道高

架化であり、昨年11月に、東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道高架化を求める意見書」を東京都知事に提出しました。また、「竹ノ塚駅付近鉄道高



本会議の様子



都市基盤整備の促進について

西新井駅西口地区住宅市街地総合整備事業及び新田住宅市街地整備総合支援事業については、地域住民の意向が尊重されるよう、進捗状況を見守っていきます。

千住大橋駅周辺地区について

は、区と開発者間で「まちづくりに関する基本協定」が締結されました。今後、関係機関との調整を注視していきます。

交通安全対策について

区内の交通死亡事故や年2回行われている春・秋の交通安全運動についての報告を受けました。高齢者と自転車の事故が多く、死亡事故のほとんどが国道・都道といった幹線道路で発生している状況です。カーブミラーの設置基準に関することや、反射材普及啓発の取り組みなどについて確認しました。

災害対策について

千葉県北西部地震についての被害報告や対応について報告を受けました。耐震補強工事助成の早期実現や、家具転倒防止策の検討及び啓発に関して要望しました。

危機管理対策調査特別委員会

本特別委員会は、「犯罪防止に関すること」、「交通安全対策に関すること」、「災害対策に関すること」、「オウム真理教現アイルフ」対策に関すること」について調査研究を進めてきました。

犯罪防止について

刑法犯発生状況については、平成16年と比較すると1割以上も大きく減少しました。これは、ひたたくり防止ネットの配付や防犯パトロールを実施した効果が現れたものと思われる。

オウム真理教(現アイルフ)対策について

区内在住の信徒数や、関連施設の状況等について報告があり、地域住民や公安調査庁・警察等の関係機関とさらなる連携を図るよう要望しました。

社会的安心感の形成について

社会的安心感の形成には、区民の安心感を確保することが急務です。

会派の役員紹介

次のとおり各会派の役員をお知らせいたします。

- 足立区議会自由民主党
 - 幹事長 藤沼 壮次
 - 副幹事長 加藤 和明
 - 同 馬場 信男
- 足立区議会公明党
 - 幹事長 藤崎 貞雄
 - 副幹事長 前野 和男
 - 同 金沢 美矢子
 - 同 きじま てるい
- 日本共産党足立区議団
 - 団 長 鈴木 けんいち
 - 幹事長 ぬかが 和子
 - 副幹事長 大島 芳江
 - 同 伊藤 和彦
- 足立区議会民主党
 - 幹事長 野中 栄治
 - 副幹事長 秋山 ひでとし

編集後記

5月31日の臨時会では議長・副議長の改選をはじめ、各委員会委員等の議会構成が変わりました。また、各会派役員の変更もあり、これに伴い、広報委員会も新たな委員になりました。現在の広報委員は、次のとおりです。

- (議長) しのはら 守宏
- (副議長) 芦川 武雄
- (議会運営委員長) 鈴木 進
- 藤沼 壮次 前野 和男
- 加藤 和明 ぬかが 和子
- 馬場 信男 鈴木 けんいち
- 藤崎 貞雄 野中 栄治